



白砂青松

いちき串木野市立市来小学校

<http://www12.synapse.ne.jp>

TEL 36-2006

幼小中一貫教育の充実に向けて

校長 桃北 紀和

14日に原子力防災の避難訓練を市来幼稚園・市来中学校と合同で行いました。御多用な中、子どもたちの引き渡しに御協力いただきありがとうございました。あつてはならないことですが、万が一に備え子どもたちの引き渡しを訓練しておくことは大事なことでと考えています。実際を想定して、幼稚園児と中学生が小学校の体育館に集合し、兄弟姉妹そろって保護者に確実に引き渡すことができる体制を整えることで少しでもパニックが防げると考えています。

さて、いちき串木野市は平成27年度から文部科学省の指定を受け、小中一環教育を進めています。いわゆる「中1ギャップ」と言われる小学校から中学校への接続をこれまで以上に密にして、学力の向上といじめ・不登校0の一助にしようというものです。市来中学校区では、平成15年度から当時の日置地区の指定を受け、幼小中連携教育の研究と実践を行い平成16年度には研究公開を行っています。全国で最も早く小中一貫教育を取り入れた広島県呉市は平成12年度ですから、ほぼ同じ時期に連携教育の研究を始めたといつてよいと思います。

これまでに、幼小中合同で多くの取組が行われてきました。教職員の合同研修会、家庭学習の手引きの作成、家庭教育学級の開催、川上小との小小連携、市来幼稚園児の小学校見学、原発災害を想定した引き渡し訓練、中学校英語教諭の5・6年生外国語活動への乗り入れ授業、市来小5・6年生での一部教科担任制の実施（12月第2土曜日）、市P連公開や市来フェスタ等における中学校吹奏楽部と小学校金管バンドの合同演奏などです。運動会の会場に使用した杉の葉は、川上小学校運動会の緑門に使用したものを譲っていただきました。また、11月の乗り入れ授業にあわせて、川上小学校の6年生と先生方が本校の6年生に「ビブリオバトル（参加者同士で本を紹介し合い、どの本を読みたいか決める催し）」を教えていただきました。

幼小中一貫教育では、「小学校と中学校の授業がつながる」、「小学校と中学校の児童生徒・教職員がまじわる」、「いわゆる中一ギャップをのりこえる」ことに関連して、これらの取組を進めてきました。今後は、幼稚園・保育園との連携、児童と生徒との交流、英語以外の乗り入れ授業等について、研究・実践を広げていくことになると考えています。今回の引き渡し訓練をはじめ、今後とも保護者や地域の方々の協力をいただきながら充実を図っていきたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

一年間の成果を味わいました

1・2年生は、生活科の学習で、いもの苗植えからいもほりまで体験しました。また、5年生は総合的な学習の時間で、もち米の苗植えから稲刈りまでを体験しました。

そして、待ちに待った収穫祭がありました。1・2年生は、幼稚園と合同で焼きいも体験を、5年生は保護者の協力をもらいもちつきを体験し、おいしくいただきました。





伝統文化の深さを堪能

伝統文化に感動した芸術鑑賞会

11日(月),文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業」として、全校児童が雅楽「伶楽舎」による芸術鑑賞会に参加しました。千年以上も伝えられてきた日本の音楽の神秘的な音色や優雅な舞楽に、子どもたちは興味津々に楽しんでいました。

また、6年生の代表児童が体験演奏をしたり、全校児童が校歌の演奏に合わせて歌ったりと雅楽に親しむことができました。

がん教育「いのちの授業」で学んだこと

12日(火),NPO法人がんサポートかごしまから野田真記子さんを講師に迎えて、6年生でがん教育をテーマに「いのちの授業」を行いました。また、家庭教育学級も同時開催をして、授業参観後に講師を交えての意見交換会を行いました。

授業の中で、野田さんから3つのお願いがありました。

- ① 今日の話を一人の時に思い出してほしい。
- ② 「死ぬ」「消えろ」「うざい」などの言葉を絶対に使わない。
- ③ 死にたいと思うことがあっても、生きてほしい。

子どもたちは、授業後に野田さんへの手紙を書きました。そして、卒業式までに野田さんから一人一人へ返事が届くことになっています。

家庭教育学級に参加された保護者の方からは、「子供の反応を見ることができてよかった。」「いのちに向き合うすてきな時間になった。」等の感想をいただきました。



いのちの大切さを学びました



読書好きな子どもたちへ

読書を通じて心豊かな子に

市女性連の皆様から、バザーの収益金を寄付していただきました。学校の図書購入のために役立ててほしいと、毎年市内の小中学校に贈っていただいています。図書委員会の児童から、お礼のメッセージを書いたカードを渡しました。温かい善意を有効に使わせていただき、読書に親しむ子どもたちの育成に生かしたいと思っております。ありがとうございました。

幼小中合同防災避難訓練

12月14日(木),原発事故を想定した避難訓練を行いました。今年度も小中一貫教育の推進を踏まえて、幼小中合同で実施しました。また、受付の混乱を避けるため、徒歩と自家用車の受付場所を別に設ける等の工夫をしました。

当日は、100台を越える自家用車の引き渡しがありました。交通渋滞や受付の混雑もなく、子どもたちの移動や整理もスムーズに行え、滞りなく進めることができました。保護者の方々、引き渡し方法を理解して対応していただいたおかげだと思います。これからも、家庭や地域で、下校後や休日に避難が必要になった際の対応について話題にさせていただくとありがたいです。

入賞おめでとうございます

【全国書画展覧会:書の部】

筆都大賞 5年 平川 義経

【JA共済小中学生書道コンクール】

銀賞 5年 平川 義経・銅賞 1年 竹下 楓

【第19回かわなべ青の俳句大会】

特選 3年 桃北 花温

【飲酒・喫煙・薬物乱用防止標語コンクール】

特選 6年 西中間 大陽・入選 5年 平川 凛

【県第65回理科研究記録展】

特選 5年 桃北 光基

1月の行事

3日(水)市成人式

9日(火)始業式、大そうじ、集団下校(給食あり)

11日(木)PTA防犯パトロール(2の1)

12日(金)命の日、地震・津波避難訓練

13日(土)土曜授業日

17日(水)鹿児島学習定着度調査(5年:18日まで)
クラブ活動

19日(金)給食試食会、食育講演会
授業参観、学級PTA

20日(土)PTA防犯パトロール(2の1)

22日(月)集金日(25日まで)

給食指導強調週間(26日まで)

23日(火)6年生租税教室

24日(水)代表委員会・児童保健委員会

30日(火)オープン研修会

2月の主な行事

2日(金)中学校体験入学・説明会(6年・保護者)

6日(火)新入生一日体験入学(来年度入学予定者)

22日(木)学校保健委員会